日建協ビジョン2030 新 Road Map

「誰もがいつまでも働ける　誰からも誇りに思われる産業」をめざして

取り組み事項	最終目標
1 時間外労働の削減	① 所定外労働月80時間以上（過重労働）ゼロ ② 年間10日以上の有給取得率100% ③ 先進事例導入による時短推進活動の継続（働き方事例集の更新・周知など） ④ 36協定の遵守徹底、労働時間の不適正申告ゼロ
2 4週8閉所の推進	① 4週8閉所実施率　100% ② 4週8休取得率　100%
3 適正工期確保にむけた取り組み	① 4週8閉所を設定している作業所の割合 土木・建築とも100% ② 著しく短い工期での受発注における国交省や企業への提言活動の継続
4 賃金（処遇）の向上	① 日建協賃金調査35P平均年収が2030年時点の日建協個別賃金水準の標準ライン以上
5 担い手確保	① 学生や家族向けの出前講座による産業の魅力発信の継続 ② 産業に魅力を感じる割合　7割超
6 魅力向上・魅力発信	① 産業外への魅力発信とコミュニケーションの増加 ② 未加盟組合を含む日建協ビジョン2030に賛同する仲間の増加 ③ SDGsの実現をめざした活動の継続実施
7 産業内外との連携	① 産業内の労働組合の協力体制の強化継続 単身赴任者の非課税化にむけた取り組みへの賛同組織の増加 ② 日建協組織規模の拡大 ③ 他産業労働組合との連携による発信力強化
8 ダイバーシティ＆インクルージョンの推進	① 男性育休取得率　100% ② 多様な人種・ワークスタイルに対応できる制度の確立 ③ 組織の男女比に合わせた組合役員構成の実現
9 人材育成支援	① 個々の成長につながる研修や人材交流機会の提供

あるべき姿・ありたい姿

- 労働環境・労働条件が充実している産業
- 誰にでも自慢できるかっこいい人気産業
- D＆Iが実現できている（多様性が尊重されている）産業
- 個々の組合員のスキルアップがはかられ企業価値が向上

技術革新DXにより
生産性の向上
安全性の向上
他分野への進出
がはかられている
産業

SDGs達成
（社会貢献活動
環境問題
人権問題
の取り組み）